

沖縄キリスト教短期大学報

那覇市首里当蔵町3-6-1

沖縄キリスト教短期大学

電話 (0988) 87-5161

発行人 学長 大城 実

編集人 事務局 総務課

1983年度行事

<1983年>

4月4日 第27回入学式 於：那覇市民会館大ホール
 4月9日 開学記念日 記念礼拝、ホームカミングパーティー
 5月18日 新入生オリエンテーション・キャンプ (5/18~5/20)
 於：国立沖縄青年の家 — 渡嘉敷 —
 6月6日 前期キリスト教週間 (6/6~6/10)
 6月11日 前期スポーツデー 於：沖縄県総合健康増進センター
 6月13日 保育所実習 (6/13~7/2、保育科2年次)
 7月9日 学長候補者選挙 第一次選挙
 7月23日 講義終了、7/25~7/30 期末テスト
 7月27日 学長候補者選挙 第二次選挙

8月1日 夏休み (8/1~9/30)

8月2日 聖書キャンプ テーマ「女性の生き方」
 (8/2~8/4) 於：恩納村(沖縄通信保養所)
 8月5日 第7回保育講座 (8/5~8/6 於：短大ホール)
 講演 「幼児と言語習得」
 講師 国立教育研究所 天野清博士

8月8日 事務職員研修会 於：金秀文化センター
 9月1日 水泳実習 (9/1~2、9/5~6日 保育科1年次)
 後期学費納入 (9/1~9/3)
 9月12日 中学校英語教育実習 (9/12~9/30 英語科2年次)
 幼稚園教育実習 (9/12~10/1 保育科2年次)

9月30日 1983年度9月卒業式
 卒業生数 英語科3名、保育科1名
 10月1日 学長就任式 於：短大ホール 午前11時
 10月5日 講義再開
 10月26日 後期スポーツデー 於：沖縄県総合健康増進センター
 11月25日 短大祭 (11/25パレード・前夜祭、11/26~27本祭典)
 12月5日 後期キリスト教週間 (12/5~12/9)
 12月22日 講義終了
 12月23日 全学クリスマス礼拝・祝会
 12月24日 冬休み

<1984年>

1月4日 新年礼拝・茶話会
 1月6日 講義開始
 1月17日 1984年度入学願書受付 (1/17~1/31)
 2月6日 講義終了、2/7~2/13 期末テスト
 2月14日 春休み
 2月15日 1984年度入学者選抜試験
 施設実習 (2/15~3/31 保育科1年次)
 2月24日 1984年度合格者発表
 3月1日 在学生前期学費納入
 3月5日 1984年度入学手続 (3/5~3/13)
 3月14日 卒業礼拝 於：短大ホール
 3月16日 第26回卒業式 於：首里公民館ホール 午後2時

送 る こ と ば

学長

大城 実



「聞きわける心をしもべに与えて、あなたの民をさばかせ、わたしに善悪をわきまえることを得させてください。」(列王紀上3:9)
 「あなたがたによく言っておくわたしの兄弟であるこれらの最も小さい者のひとりにしたのは、すなわち、わたしにしたのである。」(マタイによる福音書25:40)

短期大学の課程を終了し、各々の与えられた道に立出していく諸君に、心から祝詞を申しあげる。御卒業おめでとう！

周地のように、大学の卒業式を意味する英語の Commencement は、元来、「始まり」、「初め」を意味する。それからすると、本日の諸君の卒業式は、諸君の人生のひとつの区切りではあっても、終りではない。むしろ、新しい道への立出であり、さらなる学習の旅への門出である。今日のこの喜びを、新しい旅立ちへの決意にかえ



入学志願者の動向

《1984年度》

	入学志願者	受験者	合格者	競争率
英語科	427名	420	224	1.88
保育科	224	218	124	1.76

(1980年~1983年)

年 度	受 験 者		合 格 者		競 争 率	
	英語科	保育科	英語科	保育科	英語科	保育科
1980年	312	343	216	134	1.44	2.56
1981年	408	408	229	124	1.78	3.29
1982年	401	320	224	124	1.79	2.58
1983年	348	285	226	124	1.53	2.30

伊志嶺博士 本短期大学

監事

永田 茂治 沖縄シャリーング
 田村千恵子 田村税理士事務所

◆◆学内人事◆◆

学長 一九八三年十月一日付再任
 大城 実

副学長 一九八三年七月一日付
 宗 教 主 任 金城 重明
 図 書 館 長 照屋 敏勝
 教 育 科 長 松田 定雄
 英 語 科 長 島袋 忠雄
 保 育 科 長 神山美代子
 一般教育主任 渡久地政順

事務局長代行 伊志嶺博士
 (一九八三年一月一日より一九八四年三月三十一日まで)
 昇格 一九八三年四月一日付
 助教 昇格 下地 玄毅
 伊志嶺博士 島中 宗一
 退職 金城 久子 (教育学部)
 中村 秀樹 (事務局)
 一九八三年三月三十一日付
 島袋 美代子 (事務局)
 一九八三年四月三十日付
 知花 正勝 (事務局)
 一九八三年九月三十日付
 採用
 事務局書記 (非常勤)
 稲嶺 純子
 一九八三年八月十八日より
 一九八四年三月三十一日まで
 島仲 智代
 一九八三年九月八日より
 一九八四年三月三十一日まで

◆◆編集後記◆◆

一年半のブランクの後、ようやく第21号を発行することができました。卒業式にまにあつてホッとしています。
 一九八三年度は、学内的には人事の異動・事務局長の退職等、大きくゆれ動いた一年でした。
 一九八四年度は、共に前進・飛躍の年となりますように。
 皆様の幸福と健康を祈りつつ。

聞きわける心は、ここで大事になつてくる。そしてイエスは、小さい者、弱い者の声を大事にすることが、神の心に従うことに等しいと言ふ。

一事に専心できる人生を送って欲しいと言つた。そういう心の清らかさを追求めて欲しい。そして、そのような清らかさを、他者と共に生きることの中で追求めていきたいと思います。

強い者がますます大事にされ、弱い者が片隅に追いやられる風潮の強くなりつつある今日の社会において、そのような私達の生き態は、目立たないものではあつても、価値のあるものである。真に人間らしい生き方である。

私たちは、本短大の卒業生名簿に諸君の名を加えることを誇りに思っている。諸君も母校を誇りにしていただきたい。自分の子供は「ギリ短」で学ばせたい、と諸君が願う短大となるよう最善をつくすことを約束して、私の「送ることば」とする。

「いと小さき者の神」が、諸君とともに歩まれますように。



一坪献金感謝報告

1982年6月～1983年12月 (順不同・敬称略)

期間中寄付金総額 18,663,239 円

内 訳 1. 同窓生 3,412,015 円
2. 教会 2,898,090 円

3. 本短大教職員 4,613,000 円
4. 一般 7,740,134 円
(個人・団体等)

一坪献金運動へのご協力衷心よりお礼申しあげます。おかげ様で移転用地の取得も順調に進んでおります。重ねて感謝申しあげます。

理事長 亀川 栄一
学 長 大城 実

個人
① (同窓生及び父母)

山根優子 70,000
真喜志英美子 35,000
Komae M. Harris 56,715
崎原エミ子 35,000
久田和枝子 25,000
神里園末子 35,000
伊敷貴子 10,000
上地光洋子 5,000
上地花洋子 11,000
知花君駿 70,000
真喜志弘英 10,000
玉城城明 10,000
宮城城美 15,000
長浜洋子 35,000
友利勝子 35,000
知上原充子 15,000
亀谷花子 5,000
知谷悦子 5,000
崎濱純子 5,000
稲嶺初和 5,000
伊禮城京子 5,000
金屋良江子 35,000
屋良一浩 35,000
興城間政代 2,500
比里悦子 2,500
安山直 2,500
神垣谷山 2,500
新神島山 2,500
島米須直 2,500
儀間保子 1,000
具志直子 1,000
湧日垣幸子 2,500
新川大 2,500

伊比亀伊山岡照石新宮金小波津田高新翁照新砂橋祝大神山奥上本喜上平新東嘉陽安浦大新松本平赤
集嘉島礼城崎屋川新川城城津里良美長屋垣川間口嶺灣谷原城島原村地納朝良域西陽志富崎垣木村良横
美佐代子 2,000
幸恵光厚 35,000
香代子 3,000
喜美子 3,000
綾子 3,000
隆 35,000
友一 300,000
菊江 35,000
・洋子 35,000
裕子 20,000
千恵子 35,000
恒弘 110,000
伸 35,000
宗治 30,000
正美 15,000
静基子 35,000
みどり 5,000
純子 5,000
泉子 2,500
智子 5,000
淳子 5,000
尚子 2,500
朝美 5,000
穂子 3,500
一美 2,500
優子 5,000
のぞみ 2,500
さえ子 5,000
都起子 2,500
しのぶ 5,000
美智子 2,500
紀美子 5,000
明直子 5,000
市子 2,500

高江洲伊智子 2,500
山城瀬育子 5,000
喜照千賀子 3,000
玉城洋子 2,500
山田元道子 10,000
宮城道浩子 2,500
吉城真由美子 2,500
川平志惠子 2,500
国吉典子 29,000
宇慶由美子 30,000
山城厚子 30,000
平原勉子 28,000
漢那和恭子 30,000
高神恵子 35,000
仲里ちほえ子 33,500
大田弘一子 19,000
波田守昭子 3,000
太城律子 3,500
比嘉多美子 3,500
島凌恵美子 3,000
本真由美子 5,000
嘉手刈香代子 5,000
赤嶺光枝子 35,000
比嘉安男 35,000
山川ひとみ 10,000
桃原るり子 35,000
久保田典子 35,000
安次嶺康子 35,000
山城加代子 5,000
城千津子 5,000
Etsuko Ozborn 35,000
嘉比嘉秀子 10,000
嘉手納知進子 5,000
大城まゆみ 30,000
比嘉和 35,000

木金糸島友久長大阿波根宮古比嘉嶺嘉古波蔵島上岡上
暮城数袋利場嶺妙真利子 35,000
典真裕俊恵律弘子 100,000
子弓子 35,000
子一子 35,000
子子子 10,000
子子子 35,000
子子子 108,000
子子子 35,000
子子子 35,000
子子子 105,000
子子子 70,000
子子子 35,000
子子子 50,000
子子子 105,000
狩侯真彦・淳 70,000
仲里凌 11,000
高江洲良次 5,000
照屋善彦 15,000
友利精太郎 35,000
呉屋真雄 35,000
西村真佐子 35,000
高宮城朝盛 35,000
嘉比大平 35,000
西島凌 35,000
玉上原幸 15,000
喜屋武幸 35,000
相浦和生 5,000
新垣磨理子 33,000
富重佐恵子 35,000
長嶺早苗 5,000
我謝武・ヒデ 70,000

② (県内)

西尾市郎・照子 70,000
三浦愛子 30,000
大浦満子 37,500
金城治子 12,500
野原千代子 25,000
又吉ヨ 4,000
William T. Randall 70,000
松田千代子 5,000
賀数美代子 12,500
大城順子 20,000
山城朝健 240,000
伊志嶺香代子 1,000
大城久美子 5,000
金城哲秀 70,000
外間章 35,000
大城ル 25,000
上地玄作 35,000
三木元子 5,000
斉国えま 35,000
稲盛輝 100,000
③ (本短大教職員)
大城実 570,000
前里光盛 315,000
伊志田定雄 100,000
大城博志 185,000
比嘉健太郎 110,000
中村憲治 110,000
知花秀樹 41,000
与儀正勝 300,000
崎山恵彦 43,000
金城ミサヲ 38,000
比野ヨシ子 38,000
与那政きく 45,000
津波古和子 40,000
宮元David and Keiko Gray 70,000

キリ短の将来——課題実現に向けて——

学院理事 伊志嶺 博志

一、学則第一条

皆さんご卒業おめでとうござい
ます。皆さんは、この短大で二ヶ
年の勉学課程を無事終了して卒業
するのですから、この短大が皆さんに
意図したことはすべて身に付
けておられることと思います。意
図したことは、即ち学則第一条
に述べられている、

- (1)「キリスト教専門的知識」を究め、
- (2)「個人の人格完成」ならびに
- (3)「社会に有用なる人物」

を養成するということです。
社会に出て、どうかこの意図が
充分に反映されるよう頑張っ
てほしいと思います。

二、キリ短の将来

さて、キリ短の将来について少
し述べてみたいと思います。皆さんは
もう何らかの形で移転とい
うことを耳にしていること
と思います。実際、移転事業は、今
この短大が最大の課題として取り
組んでいる重要問題なのです。こ
れはしかしただ単に経営上の問題
というのではなく、キリ短の教育
理念とその実現という基本的課題
の一つなのです。

そしてそれはまた、キリ短が将来
に向けて発展していくための必然
的一課程でもあるのです。キリ短
の精神的支柱はキリスト教であり
存立基盤は社会であります。私達
は神のみ旨に従い社会の要請に応
えなければなりません。キリ短の
将来はそこにあると思います。

三、社会の要請とは？

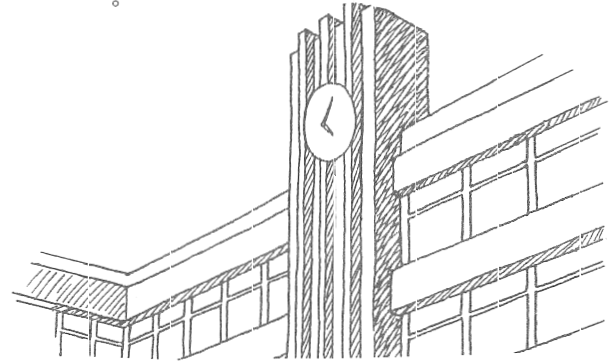
その社会の要請とは何か？第一
は内容の拡大充実ということであ
ります。現在の英語科、保育科の
二学科だけでは社会への貢献は不
十分であります。時代は流れ社会
は発展しております。その時代の
流れ社会の発展と共にキリ短も変
り発展していかなければなりません。
それに従って内容も拡大充実
させなければなりません。

第二は、キリ短そのものの広く
且つ直接的な社会への働きかけと
いうことであります。たとえば、
生涯教育の場の提供がその一つで
あり、或いは沖縄が国際化して行
く中で、たとえば東南アジアその
他の外国人留学生の受け入れとい
うこともその一つであります。
第三は従って収容能力の拡大とい
うことであります。英語科と保
育科で多少の差はあるものの、こ
の短大への志願者は年々増え、定
員の四倍から五倍、実員(実際の
入学者数)の二倍以上という状況
であります。

キリ短は少数教育をその特色とは
しているものの、だからと言って
あまり門戸を狭くするのも社会の
要請に應えることにはならないで
あります。キリ短はこれらの
社会の、また時代の要請に
かなうべきです。

四、移転事業について

そういうことで、キリ短の将来
を考えると現在の敷地面積及び設
備は不十分であります。



面積二一、四二五平方メートル
(三、四六二坪)の六四、四パー
セントでしかありません。
実員(三二四名)を定員化した
場合の必要面積は一九、五八八平
方メートル(五、九三五坪)です
から、これに対してはたったの三
七パーセントでしかありません。
これでも現在地が狭いかに狭
いかわかります。キリ短の掲げ
る理念を実現し時代や社会の要請
にかなうためにはどうしても必要
面積(三三、〇〇〇平方メートル、
一万坪を希望)は確保しなければ
なりません。

五、移転事業の現在

そのため理事会は移転を考え先
ず財源確保のため一坪献金運動
(土地一坪三五、〇〇〇円分の募
金、但し実際の土地価格はこれよ
り高い)と学院債発行という財務
活動を展開して参りました。

達成率は一坪献金運動が三四、
二パーセント(一九八四年一月末
現在)

学院債引受が五二、五パーセント
と未だまだ運動の足りなさを感じ
ますが、しかしともかくも学内外
の多くの方々のご協力を得ること
が出来、深く感謝致していること
でございます。

おかげ様で、西原町字翁長運堂
原一帯に約五、〇〇〇坪程の用地
を取得致しました。

残余部分についてはこれから強力
に取得接衝を続けて参ります。

しかし、実際の移転には用地の
問題だけではなく、土地利用のた
めの法令上の問題等多くの難題が
待ち構えております。

そしてこれらの問題解決のためには、
学内外の関係者、地域住民、
町長、県知事、文部大臣等多くの
関係者の協力を必要としなければ
なりません。

これらの問題を踏まえ一日も早く
移転実現のため(実際にはし
四、五年を見積らなければなら
ない)体制を強化して邁進致す所
存であります。より明瞭なマス
タープランの作成も改めて必要とな
って参りました。

神のみ旨がそれを導くならば、
困難はあっても実現できるであ
りましょうし、また実現させられ
ばなりません。

卒業生のみならず、そういうこ
とですから、どうか卒業後もキリ
短を忘れず、何かと見守って
下さいますようお願いする次第で
あります。皆さんの今後のご健勝、
ご健闘をお祈り申し上げます。

以上

私が本短大で、数々の科目を受講し、学んできた二年間は、単に知識、教養を得ただけではない。例えば「哲学」では、生きるとは何かを論理的に考え、「人間の行動を研究する科学」である心理学は、自己を客観的にみつめ直す機会でもあった。また、教職コースの必修科目である教育実習では、実習生として、約3週間母校でお世話になり、教職の重要性、教えることの難しさを実感した。

人間が、生涯のなかでめぐりあえる人は、おそらく限られているであろうし、ましてや会話を交わし、心の通ったふれ合いのできるのは、わずかもかもしれない。

この二年の間、私は、新しい友人や多くの教師たちと接することで、多少なりとも自己を高めることができたように思う。

一昨年の春、本短大を受験した際、受験科目のひとつである作文の「あなたは大学に何を期待しますか」というテーマに、私は「出

月、嬉しい卒業の季節である。多くの友人や教師と共に送ってきた学生生活にも、ひとつのピリオドがうたれる。

私が本短大で、数々の科目を受講し、学んできた二年間は、単に知識、教養を得ただけではない。例えば「哲学」では、生きるとは何かを論理的に考え、「人間の行動を研究する科学」である心理学は、自己を客観的にみつめ直す機会でもあった。また、教職コースの必修科目である教育実習では、実習生として、約3週間母校でお世話になり、教職の重要性、教えることの難しさを実感した。

人間が、生涯のなかでめぐりあえる人は、おそらく限られているであろうし、ましてや会話を交わし、心の通ったふれ合いのできるのは、わずかもかもしれない。

この二年の間、私は、新しい友人や多くの教師たちと接することで、多少なりとも自己を高めることができたように思う。

一昨年の春、本短大を受験した際、受験科目のひとつである作文の「あなたは大学に何を期待しますか」というテーマに、私は「出

学生生活をふりかえって

二六期英語科

下地 留美子



葉校に あた する 光も さわや かな南 国

「短大」を終えて、今私が感ずる事は、「よく、このキリ短祭実行委員長という大役を果たせたものだ」という事です。(何の知識もない私が、キリ短祭の企画・運営の中心として動かなければならなかったのですから……)無事二日間の間(準備期間を入れると一ヶ月間)でしたが、みんなの協力を得て、この大役を果たし終えた後の充実感、何にもたえようのないものでした。それだけに、準備中や



本短大に おいて 最大の 行事であ るキリ 短祭

キリ短祭を終えて

二六期英語科(学生会)

具志堅 成 枝



「スポーツデー」

二四期保育科卒 (現:松山保育所勤)

金城 時 子

「スポーツデー」と言う言葉にとても

懐かしさを感じる私です。沖縄キリスト教短期大学では、新入生歓迎球技大会や体育祭のことを「スポーツデー」と呼んでいます。私は、学生会の一員としてスポーツデー実行委員長を引き受けました。

キリ短の小さなテニスコート、ホールでのスポーツデーを開催することが不安で、奥武山体育館を借りて行いました。短大から他の場所への移動のため参加人数や運営において、関係して下さった職員の方を始め、学生会役員に苦勞をかけたが、大成功に終り、一安心でした。

十月に行なわれたスポーツデーも、琉大グラウンドを借用しての開催でした。各種の班を作成し仕事を分担、二回目の開催で、運営はスムーズに展開でき、前回に続き成功に終りました。大会直後、緊張が緩み、学長に抱きついて泣き出したのが、この写真です。

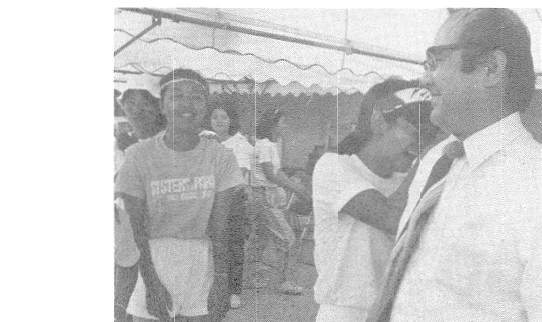
物事に向かう時、Pressureがかかる時があります。その時の緊張感、人には伝えられないものです。一〇〇M走のスタートラインに立つ時や、受験前のあの緊張感です。また、リレーのスタートや、研究発表などを代表で発表する時は、Pressureが一層大きく感じられます。そんな時、逃げ出したいくなります。壁にぶつかってしまふのです。壁に向かうか、逃げるか、潰されるか、払いのけるか、選択するのは本人なのです。私にとって、スポーツデーというのは大きな壁であり、Pressure

「スポーツデー」と言う言葉にとても懐かしさを感じる私です。沖縄キリスト教短期大学では、新入生歓迎球技大会や体育祭のことを「スポーツデー」と呼んでいます。私は、学生会の一員としてスポーツデー実行委員長を引き受けました。

キリ短の小さなテニスコート、ホールでのスポーツデーを開催することが不安で、奥武山体育館を借りて行いました。短大から他の場所への移動のため参加人数や運営において、関係して下さった職員の方を始め、学生会役員に苦勞をかけたが、大成功に終り、一安心でした。

十月に行なわれたスポーツデーも、琉大グラウンドを借用しての開催でした。各種の班を作成し仕事を分担、二回目の開催で、運営はスムーズに展開でき、前回に続き成功に終りました。大会直後、緊張が緩み、学長に抱きついて泣き出したのが、この写真です。

物事に向かう時、Pressureがかかる時があります。その時の緊張感、人には伝えられないものです。一〇〇M走のスタートラインに立つ時や、受験前のあの緊張感です。また、リレーのスタートや、研究発表などを代表で発表する時は、Pressureが一層大きく感じられます。そんな時、逃げ出したいくなります。壁にぶつかってしまふのです。壁に向かうか、逃げるか、潰されるか、払いのけるか、選択するのは本人なのです。私にとって、スポーツデーというのは大きな壁であり、Pressure



山里恵子 140,000	鈴木植木 35,000	梓雄基 1,000	米谷義隆 35,000	奥沢教会 10,000	福岡玉川教会 5,000	あい保育園 35,000
真城永屋 40,000	植清水 5,000	俊基 5,000	信二郎 35,000	福岡教会 (犬飼・三重・竹田) 39,775	久留米東町教会 20,000	犬飼(教会・CS・幼稚園) 30,000
吉照神 190,000	津久井 3,000	十洋 35,000	要良 70,000	久留米東町教会 20,000	藤沢教会 3,000	西南学院 35,000
新垣地 132,000	谷川 35,000	ナミ 35,000	達雨 5,000	藤沢教会 3,000	読谷教会 35,000	相生保育園 2,000
下儀松 293,000	松田 2,000	作田助 10,000	富佐三 35,000	読谷教会 35,000	防府教会 30,000	日本キリスト教 1,000,000
松田城 70,000	藤後 35,000	龍男 35,000	教三郎 35,000	防府教会 30,000	三京北教会 10,000	保育所同盟 35,000
金島直秀 55,000	島沼 40,000	豊子 2,000	三三 5,000	三京北教会 10,000	西原教会 4,000	沖相支店 35,000
島袋野間 500,000	大山徳宏 35,000	和紀 35,000	誠四郎 25,000	西原教会 4,000	島田教会 5,000	丸正印刷社 70,000
浅外我 35,000	相沢良一 35,000	悦子 35,000	西岡昌一 35,000	島田教会 5,000	希望ヶ丘教会 5,000	沖相支店 35,000
西喜友名 70,000	岸本泉 35,000	清夫 30,000	知念波浩 35,000	松永教会 5,000	松永教会 5,000	沖相支店 35,000
山原恵治 70,000	小北増 35,000	均松 35,000	矢崎治 5,000	由布院教会 35,000	首里教会 35,000	久場商会 35,000
	花柳二葉 2,000	二芳邦幸 35,000	中平健吉 35,000	首里教会 35,000	室町教会 10,000	沖相支店 50,000
	渡辺藤田 35,000	邦幸 35,000	穴沢健次 2,000	室町教会 10,000	銀座教会 5,000	女子学院 JG 会 70,000
	武内羊蔵 5,000	清幸 10,000	富樫栄子 50,000	銀座教会 5,000	国分教会 35,000	パモス青芸館 100,000
	西本誠一郎 35,000	宮崎信彦 2,000	Loretta Morgan 36,784	国分教会 35,000	池田五月山教会 35,000	亀岡友愛園有志 35,000
	宮崎信彦 2,000	一色尚次・義子 70,000	嘉陽田武正 105,000	池田五月山教会 35,000	浦安伝道所 2,000	香里ヶ丘教会・CS 高校科 35,000
	平野鉄太郎 10,000	和田秀雄 2,000	中嶋剛 35,000	浦安伝道所 2,000	徳島聖書集会 5,000	聖和大学・部 30,000
	和田秀雄 2,000	鶴城一 3,000	野中進 1,000	徳島聖書集会 5,000	鹿兒島城南教会 35,000	泰平酸素商会 3,000
	本中芳三 5,000	本中芳三 5,000	市川哲郎 35,000	鹿兒島城南教会 35,000	大分教会 30,000	西南女学院 35,000
	藤城九州男 3,000	藤城九州男 3,000	宮岡利明・和美 35,000	大分教会 30,000	浪花教会婦人会 35,000	大城組 175,000
	植松健通 35,000	植松健通 35,000	人見勝 35,000	浪花教会婦人会 35,000	箕面教会 35,000	沖相支店 70,000
	上中省三 35,000	上中省三 35,000	今川喜代 35,000	箕面教会 35,000	葦崎教会 10,000	那覇空港ターミナル(株) 350,000
	木梨川周治 35,000	木梨川周治 35,000	飯野毅与志 1,000	葦崎教会 10,000	益田教会 7,175	働さんだい通商 30,000
	筒井英夫 3,500	筒井英夫 3,500	前中藤澄江 35,000	益田教会 7,175	千歳船橋教会 15,000	沖銀支店 35,000
	荒井忠夫 10,000	荒井忠夫 10,000	佐三浦和子 10,000	千歳船橋教会 15,000	那覇中央教会 385,000	与那原支店 35,000
	横内海 2,000	横内海 2,000	三宮良高 55,000	那覇中央教会 385,000	別府教会 35,000	ホシ薬局 2,000
	和 35,000	和 35,000	藤木久子 30,000	別府教会 35,000	扇町教会 70,000	福岡女学院学 33,000
			今石正人・牧子 30,000	扇町教会 70,000	堺川尻教会 35,000	福岡女学院学 35,000
			アーミン・H・クレラ 3,000	堺川尻教会 35,000	日本キリスト教 308,640	福岡女学院学 35,000
				日本キリスト教 308,640	日本キリスト教 35,000	福岡女学院学 35,000
				日本キリスト教 35,000	福岡警固教会員 105,000	平識時計店 350,000
				福岡警固教会員 105,000	世界婦人祈禱日会 80,000	82・83 キリ短祭 パザー委員会 31,850
				世界婦人祈禱日会 80,000	琉球キリスト教団 35,000	
				琉球キリスト教団 35,000		

移転事業資金造成状況

